

いしかわの子どもたちの未来のために

# 石川県公立学校 教員募集

令和9年度採用  
(令和8年度実施)



# 次の時代を創る

## 石川の教員をめざす皆さんへ

急速な国際化や科学技術の進展、価値観やライフスタイルの多様化など、大きな変化をとげる社会の形成者の一人を担う子どもたちには、新しい時代をたくましく生きる力を身に付けさせることが重要と考えています。石川の教育振興基本計画では「未来を拓く心豊かな人づくり」の基本理念のもと、ふるさと石川に誇りと愛情を持ち、未来を切り拓こうとする気概あふれる積極果敢な人づくりに取り組んでいます。

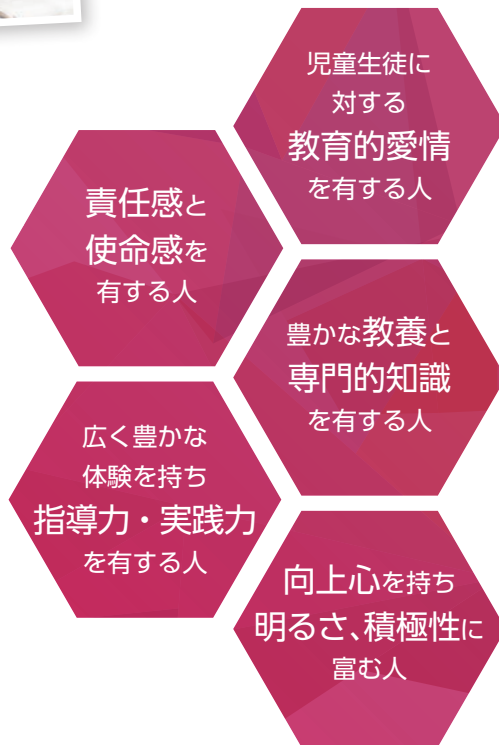
子どもたちの人格形成に関わる一人の人間として、教員には豊かな人間性や社会性はもとより、高い使命感と倫理観が求められます。本県では、皆さんが自信をもって教壇に立てるように、採用前から充実した研修を行うとともに、採用後も質の高い研修制度で教員の皆さんをサポートしています。

教育は人がすべて。人財があってこそ教育は輝きます。本県では、求める教師像にあるように、自己の人間性や指導力を高め、子どもたちの素質や能力を引き出し、望ましい方向へ導いていこうと学び続ける教員を求めています。

石川県教育委員会教育長 酒井 雅洋



### 石川県が求める教師像



### 魅力がつまった石川県！

石川県は、日本海に面し、豊かな自然と伝統文化が調和した地域です。古くから加賀百万石の城下町として栄え、金沢を中心に受け継がれてきた工芸技術や美しい街並みが今も息づいています。また、「キリコ祭り」や「青柏祭」など、地域の絆を象徴する伝統行事は、能登ならではの魅力です。

また、食文化の豊かさも石川県の大きな魅力で、新鮮な日本海の幸や加賀野菜、地酒など、四季折々の味覚を楽しむことができます。産業面では、伝統工芸に加え、先端技術やものづくり産業も発展しており、工芸とテクノロジーの融合による新たな価値創造が進められています。

さらに、北陸新幹線の開通後、より首都圏からのアクセスも向上し、観光・ビジネスの両面で注目を集めています。



©石川県観光連盟

### 👑 石川県のNo.1 (いしかわ100の指標より)

大学・短大等学校数 (人口10万人当たり)	1.80校(全国 0.94校)	👑 R6
日展入選者数 (人口100万人当たり)	59.5人(全国 18.8人)	👑 R6
日本伝統工芸展入選者数 (人口100万人当たり)	61.3人(全国 4.3人)	👑 R6
映画館スクリーン数 (人口10万人当たり)	5.6施設(全国 3.0施設)	👑 R6
焼肉店店舗数 (人口10万人あたり)	24.4店(全国 14.0店)	👑 R3
音楽教室 (人口10万人当たり)	24.0軒(全国 14.4軒)	👑 R3

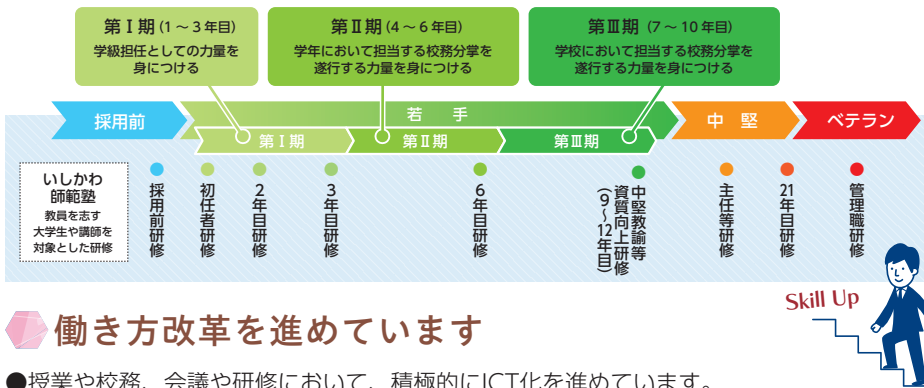
# チームでスキルアップをサポート！

経験が少ない間は、授業準備や校務分掌にどうしても時間がかかり、分からないこともたくさん…。そんな負担を軽減し、教員としての力を伸ばすために、県全体で若手教員のみなさんをサポートしています。

## 若手教員早期育成プログラム

県教員総合研修センター等で行う校外研修と各学校で実施する実践的な校内若手教員研修を組み合わせで行う、本県独自の若手教員育成システムです。初年から採用10年目までを3期に分け、それぞれのキャリアステージに応じた研修を実施しています。

- 校外研修と各学校で実施する校内研修を体系的に実施
- それぞれのステージで教員が身に付けるべき資質・能力に照らした内容の研修を実施



### 〔校内研修の内容例〕

- 学級開きの工夫
- いじめ・不登校への対応
- 保護者懇談における留意点
- 先輩に学ぶ授業づくりのコツ
- 個別の支援計画と指導計画
- 指導要録の記載の仕方
- 1人1台端末の効果的な活用

各校で経験の少ない教員のニーズに応じたタイムリーな内容を工夫して実施しています。

## 働き方改革を進めています

- 授業や校務、会議や研修において、積極的にICT化を進めています。
  - ・採点業務省力化ソフト、全市町共通の校務支援システムの導入
  - ・優秀教職員等の授業動画の視聴、授業や校務に役立つ資料が活用できる「スマートスクールネット」の開設（県内公立学校教員が活用可能） など
- 部活動の地域展開に向けた取組、学校をサポートする人材の配置を進めています。
  - ・スクール・サポート・スタッフ、部活動指導員、ICT支援員の配置

業務改善に繋がる各学校のよい取組を共有することで、時間外在校等時間が減少し、教職員の意識に変化が表れてきています。

若手教員の応援

働き方改革

教育課題への対応

教育技術の継承

**待遇**

令和7年  
4月1日現在

初任給 266,200円（大学新卒の場合）

主な手当 ・期末・勤労手当 4.65月分/年  
その他、扶養手当、通勤手当、地域手当、住居手当等が支給条件に応じて支給されます。

勤務時間 1週間につき、38時間45分

休日等 土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

休暇等 年次有給休暇 1年間に20日、採用1年目（4～12月）は15日（翌年に最大20日繰越し可能、時間単位で取得可能）

注）左記の額は、給料月額に教職調整額、義務教育等教員特別手当を合わせたR7.4.1採用者の金額です。学歴・職歴などに応じて、所定の額が加算されます。今後、人事委員会勧告により改定されることがあります。

### 特別休暇・休業制度

主な休暇・休業	女性	男性	内容
夏期休暇	○	○	5日 ※夏季休業中、学校閉庁日を設定しています。
結婚休暇	○	○	連続する7日（土日は含まず）
産前産後休暇	○		産前は8週間以内（多胎妊娠の場合は14週間）、産後8週間
出産補助休暇		○	妻の出産のための入院等の日から出産後2週間の間で3日
育児参加休暇		○	妻の出産予定日の8週間前の日から、出産の日後1年を経過するまでの間で5日
妊娠障害休暇	○		妊娠に起因するつわり等の障害のため勤務することが著しく困難な場合（14日以内）
育児休業	○	○	子が3歳に達するまで（原則2回まで分割可能）
家族の看護休暇	○	○	2親等以内の親族の看護等の必要がある場合、1年に5日（中学校就学の始期に達するまでの子が2人以上の場合は10日）
介護休暇	○	○	配偶者、父母、子などの介護をする場合 6か月（3回まで分割可能）



## 小学校教諭

能美市立辰口中央小学校

銭丸 哲太 教諭



### だから石川県で先生になりました

恩師への憧れと、教育を通じての子どもたちの成長を支えたいと思ったからです。また、愛する地元石川の教育に貢献したいからです。石川県の子どもは、素直で前向きなので、一緒に成長する喜びを感じられます。

### こんな先生を目指しています！

子どもの心に寄り添い、個性を伸ばす先生になりたい。休み時間や授業の中で子どもの良いところを見つけて伝えたり伸ばしたりし、信頼関係作りを頑張っています。

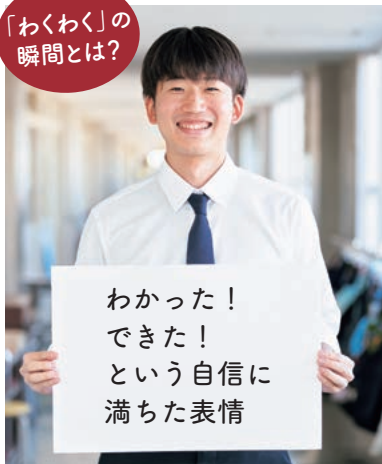
### 充実ライフを送るために…

休日は、先生方とゴルフに行ったりバスケットボールをしたりしています。また、訪れたことがない場所へ旅行に行ったりリフレッシュをしています。

### 私の合格体験記

模擬授業、面接練習に重点を置き採用試験に臨みました。石川県で教員を目指す理由や教育観など自分の核となる部分を明確にしました。また、友人と何度も模擬授業を見合い助言し合いました。

「わくわく」の瞬間とは？



わかった！  
できた！  
という自信に  
満ちた表情

## 小学校教諭

金沢市立中村町小学校

笠原 凜 教諭



### だから石川県で先生になりました

自分が生まれ育ってきた石川県で、次は教員となって子どもたちの成長を支えていきたいと思ったからです。子どもたちの「できた」と喜ぶ姿を見たときや日々の小さな成長を感じたとき、とても嬉しく私も頑張ろうと力をもらえます。

### こんな先生を目指しています！

子どもたちのやる気を引き出せる教員を目指して、授業内外で子どもたちとのコミュニケーションを取ることや褒める認める声掛けを大切にしています。

### 充実ライフを送るために…

休日は、好きなテレビを見たり、美味しいものを食べたり、家族や友達と出かけたりしながら、自分の好きな時間を過ごしてリフレッシュをしています。

### 私の合格体験記

採用試験では筆記試験はもちろん、模擬授業や面接練習を仲間と協力して取り組むことで、自信をつけることができました。自分の思いを自分の言葉で伝えることを意識しました。

「わくわく」の瞬間とは？



子どもとともに  
笑顔になれた時

## 中学校教諭

中能登町立中能登中学校

岡田 涼子 教諭



### だから石川県で先生になりました

母の影響で教員にあこがれ、石川県での教育実習を通して、学校や子どもたちのあたたかさに触れました。憧れは確信に変わり、生まれ育ったこの地で子どもたちの成長を支えたいと強く志しました。

### こんな先生を目指しています！

信頼される教員でありたいです。そのため、一人ひとりの声に丁寧に耳を傾け、日々の関わりを大切にしています。

### 充実ライフを送るために…

家族や友人と過ごす時間が何よりのリフレッシュです。美味しいものを食べて笑顔になり、よく寝ることで心身のバランスを整えています。

### 私の合格体験記

教育の話題に関心を持ちながら、たくさんの方に問題に触れ慣れることを意識しました。焦らず自分のペースで進めることが大事だと思います。

「わくわく」の瞬間とは？



努力しその成果を  
発揮しようとする  
姿を見た瞬間

## 高等学校教諭

石川県立工業高等学校  
光井 はるな 教諭



### だから石川県で先生になりました

生まれ育って慣れ親しんだ場所なので石川県を選びました。実際に働いてみると自分の生活を大切にしながら仕事をするので選んで良かったと思います。

### こんな先生を目指しています！

生徒にとって学習、生活、様々な面で信頼できる先生になりたいと思っています。授業外でも空いた時間に生徒とコミュニケーションを取りながら関わっていくことで少しずつ生徒との信頼関係を築いていくことを大切にしています。

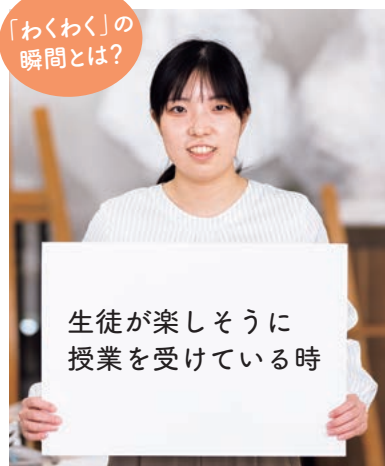
### 充実ライフを送るために…

休日に出かけたり、旅行に行ったりすることでリフレッシュしています。休日はしっかり休んで仕事とのメリハリをつけるようにしています。

### 私の合格体験記

どのような人材が求められているのか、自分が教員になったらどんな指導をしていくか考えながら面接練習をしました。

「わくわく」の瞬間とは？



生徒が楽しそうに  
授業を受けている時

## 特別支援学校教諭

石川県立錦城特別支援学校  
高木 愛梨 教諭



### だから石川県で先生になりました

小学生の時の担任の先生に憧れて教員になりました。自然豊かな地元・石川であたたかい方達に囲まれながら、のびのびと働くことができます。

### こんな先生を目指しています！

子どもたちの心に寄り添った指導・支援ができる教員を目指しています。そのために、日頃から子ども一人ひとりをよく観察し、些細な表情や行動の変化に気付けるように心がけています。

### 充実ライフを送るために…

まずは、睡眠時間を十分に確保しています。そして、休日は旅行や美味しいものを食べるなど自分なりの楽しみを持ち、それに向けて教員生活も頑張っています。

### 私の合格体験記

模擬授業や面接では、受験する校種が異なっても、できるだけ多くの人と授業を見せ合ったり、面接練習を行ったりしました。新たな視点からアドバイスをもらったことで、多くの気付きを得ることができました。

「わくわく」の瞬間とは？



子どもたちと  
心が通じ合った  
瞬間！

## 養護教諭

石川県立田鶴浜高等学校  
大橋 佑里 養護教諭



### だから石川県で先生になりました

自分の生まれ育った地域に貢献したく、石川県で養護教諭を志しました。実際に勤務して、生徒の素直さや先生方の温かさに触れ、ここで働けてよかったと感じています。

### こんな先生を目指しています！

子どもたちが安心して心のことも体のことも相談できる「心の拠りどころ」となると同時に、自ら健康を管理するセルフケア能力を育てられる先生を目指しています。そのために日々の観察や声かけを大切にし、小さなサインを見逃さないようにしたいと思っています。

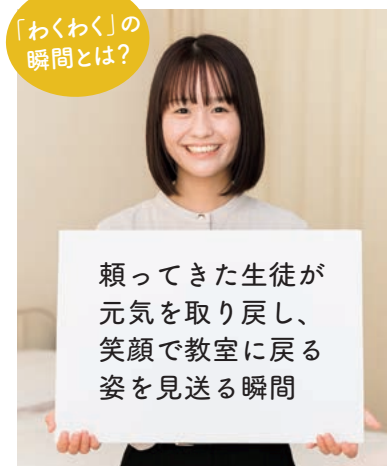
### 充実ライフを送るために…

愛犬との散歩や、家族や友人と美味しいものを食べに行くことでリフレッシュしています。

### 私の合格体験記

過去問で出題傾向と苦手分野を把握し、基礎知識を繰り返し学習しました。面接では自分の思いを言葉にできるよう繰り返し練習しました。

「わくわく」の瞬間とは？



頼ってきた生徒が  
元を取り戻し、  
笑顔で教室に戻る  
姿を見送る瞬間

# ミドルリーダー奮闘中

## 一緒に味わう喜びや感動は最高です！

金沢市立港中学校 厚見 聡子 教諭

平成28年度採用。石川県の教員として10年目を迎えている。現在勤務している金沢市立港中学校では、音楽科の教員として授業はもちろんのこと、吹奏楽部の顧問としても日々指導にあたっている。生まれは長崎県。中学校の頃から音楽が好きで、音楽の先生を意識するようになった。東京の音楽大学で音楽の教員になるための教職課程を学んだ後、家庭の事情により石川県の教員採用試験を受験し、合格した。



### 教員として働く中で、楽しみにしていることや感動したこと等、教員としてのやりがいとはどんなことですか？

生徒たちの「できた！」「頑張った！」という達成感や笑顔を見ることができたとき、やりがいを感じます。特に音楽科としては、生徒たちと一緒に努力して合唱や合奏で一つの音楽ができたときは感動します。

### 教員になって、これまでに苦労したこと、それを乗り越える秘訣はありますか？

生徒や保護者との関わり方に悩む時期もありました。しかし、どんな時も正面から向き合い、一人ひとりに全力で応援したい気持ちをうまく伝えられるとわかり合うことができましたし、周囲の先生方の温かい言葉も私の支えになりました。また、音楽科は学校に一人しかいない場合が多く、教科の指導方法などの専門的な相談をタイムリーにすることが難しいので、効果的な指導の仕方



について悩むこともありましたが、しかし、他校の先生方の指導の様子を参観させてもらう機会を大切することで、少しずつ自分なりの指導方法を身に付けることができていると感じています。

### 石川県の教員の魅力とはどんなことですか？

石川の歴史、文化を大切にしながら、これからの時代を生きる生徒たちに役立つ新しい学びを取り入れ、地域、保護者と一体となり生徒を育てる教育が魅力です。そして、石川県の生徒達の印象は、一言で言うと真面目です。部活動や学校行事にも一生懸命取り組んでいる姿がとっても素敵です。

### 忙しい日々の中で、私生活も仕事も充実させるための「自分なりの働き方改革」を教えてください。

いつも一緒に頑張る周囲の先生方と楽しくコミュニケーションを取りながら、チームで仕事をしています。また、自分自身も幼いときから続けている楽器を演奏し、気分転換をしたり、そこから新たに学んだりすることも多く、仕事も趣味も楽しく活動しています。

### これから教員を目指す方へのメッセージをお願いします。

生徒たちの笑顔と成長を支えるこの仕事は、とてもやりがいがあり、一緒に味わう喜びや達成感が自分自身の力にもなります。生徒たちは、先生との出会いを通して、未来を描き、夢を育てていきます。これまでの経験で学んだことや情熱的な思いを伝え、生徒たちへ夢や希望を与えることができるのが教員の魅力です。



## 地元の石川県でやりがいを感じています！

石川県立小松高等学校 岡部 誠 教諭

平成25年度採用。現在勤務している県立小松高等学校では、国語科の教員として授業づくりや進路指導を通して、生徒の可能性を丁寧に引き出している。金沢市出身で、中学校と高校時代には吹奏楽部に所属していた。現在でも社会人バンドにおいて、仕事と趣味を両立している。教師になることを意識したのは小学生の頃。担任の先生の熱心な指導に影響を受け、「先生になりたい」という思いをもつようになった。大学は大阪府であったが、地元石川県で教員になることを目標にしていた。

### 教員として働く中で、教員のやりがいを感じることはどんなことですか？

生徒の成長を間近で見ることができること、そして、教員自身が生徒とともに成長し続けることができることだと思います。また、在学中はもちろんのこと、卒業後に教え子の活躍を見聞きするとうれしく思います。

### 教員になってから、これまでに苦労したことはありますか？ また、それを乗り越える秘訣があったら教えてください。

学級担任、教科指導、部活動指導など、教員はさまざまな仕事を同時に進めていく必要があります。若手の頃は特に苦労しました。授業づくりや生徒指導面において、上手いかわないことを自己解決しようと必死でした。でも、今振り返ると思い切ったまわりの先生方に頼ればよかったと思います。優しくして頼りになる先生方の協力を得ることで、1人で悩みを抱えなくてよいことを学びました。

### 石川県の魅力とはどんなことですか？

石川県は自然と文化が調和した土地柄であり、身のまわりに「教材」や「学びの種」が溢れていると思います。以前古典の授業で「白山」を詠んだ和歌を生徒たちと一緒に読み味わいましたが、ふるさとの

山が古典に出てくることを知って、生徒たちはなんだか誇らしげにしていたことを思い出します。

### ご自身の実践している働き方改革について教えてください。

「家に仕事を持ち帰らない」をMyルールにしています。オン/オフを大事に、生徒の前でいつも笑顔でいられるようにしています。また、同じ教科の先生方と授業づくりにつながる教材を共有することで1人にかかる負担を減らしています。

### これから教員を目指す方へのメッセージをお願いします。

これは教員志望の生徒にもよく話すことなのですが、世の中にもさまざまな仕事がある中で、教員ほど自分自身の失敗や挫折の経験が活きる仕事はないと思っています。教員を目指す方には、是非いろんなことにチャレンジして、たくさん失敗して、いつも成長し続ける気持ちを大切にしてほしいと思っています。



# めざそう！石川の先生

## 新たなチャレンジを大切にしています！

金沢市立三和小学校 甚田 貴恵 教諭

自身の出身地でもある東京の大学で2年間社会福祉に関する学問を学んだ後、小学校の頃から憧れていた教師の道を目指すことを決め、教育学部がある別の大学に編入した。卒業後は、東京都の小学校での新規採用から5年間勤務し、令和7年度から石川県採用となり現在に至る。現在勤務している金沢市立三和小学校では、東京都での経験を生かし、6年生の担任として児童の授業づくりに励んでいる。

**教員として働く中で、うれしいことややりがいを感じることはどんなことですか？**  
教員のやりがいは子どもの成長を間近で感じ、共に喜び合えることです。「苦手だったことができるようになった」「テストで目標の点数がとれた」などの結果だけでなく、努力する姿をすぐ側で見ているからこそその喜びです。これは教員の最大の魅力だと思います。

**石川県に来て、環境の変化により困ったことはありませんか？**

一番は通勤でした。昨年度までは東京都で働いていたので電車通勤が当たり前でした。石川県に来てからは通勤も出張も車での移動が多く、慣れるまでには少し時間がかかりましたが、今ではドライブを楽しんでいます。また、授業づくりにおいてもはじめは戸惑いました。管理職の先生方を中心に、金沢型学習スタイルについて丁寧に指導・助言していただきながら、新たな指導方法を学んでいる最中ですし、新たな発見がたくさんあります！

**実際に石川県で働いてみて、よかったことはどんなことですか？**

まずは職場です。先生方の授業づくりへの熱量もとても高く、毎日たくさんの学びがあります。また、あたたかく支えてくださるので大変助かっています。そして、石川県には、授業に活かせる教材が豊富にあります。こういった点も石川県の魅力のひとつです。休日はキャンプやゴルフ、温泉など、豊かな自然に囲まれながら石川県ならではの良さを満喫しています。これからも、石川県に来たからこそできる様々なことにチャレンジしていきたいです。

**これから教員を目指す方へのメッセージをお願いします。**

教員の仕事は子どもたちの未来を担う素敵な仕事です。もちろん、大変な時もありますが、それ以上に子どもたちと共に過ごす時間は、他の職業では得られない価値ある時間です。夢に向かって頑張ってください。すぐそこに子どもたちが待っています。



### 正規経験者 特別選考

国公立の正規教員として3年以上の勤務経験があり、現在も正規教員である方、または、過去に正規教員であった方で、本県国公立学校の講師として11か月以上の勤務経験（見込を含む）がある方を対象とした特別選考区分を設けています。小学校、特別支援学校教諭の受験区分では筆記試験及び実技試験を、中・高等学校、養護教諭、栄養教諭の受験区分では、筆記試験のうち総合教養を免除します。

### 講師勤務者 特別選考

令和7年度採用から新たに特別選考区分「本県講師等として勤務する受験者を対象とした選考」を設定しています。前年度までの試験で、筆記試験における総合教養が基準に到達し、本県国公立学校の講師等として勤務する方が対象です。筆記試験のうち総合教養を免除し、講師として勤務して下さっている方の負担を軽減します。

講師として石川県内の学校で勤務することは、石川県の教育・授業づくりについて知り、教員としての力を伸ばすチャンスにもなります。勤務を希望する方は、講師登録をお願いします。

講師登録はこちら



# めざせ！石川の先生 ～石川県の教員採用試験～

## 出願から採用までの 主な流れ

4月下旬	・実施案内の発表・配布 ・志願の受付開始
5月初旬	・選考基準、採用見込み数の公表
7月中旬・ 8月上旬	・選考試験の実施 筆記及び実技試験、面接試験
9月下旬	・受験者への結果通知 (候補者HP掲載)
10月下旬	・採用内定
11月～2月	・採用前研修 (ウォームアップ セミナー)
4月1日	・採用 (辞令交付式)

教員採用試験の過去の問題は、選考基準・配点基準と合わせて、県庁1階にある行政情報サービスセンターで公開しており、閲覧やコピーが可能です。手続等の詳細については下記まで、お問い合わせください。

行政情報サービスセンター  
TEL 076-225-1236

## すべての試験を受験してもらい総合的に選考します

石川県では、筆記試験・実技試験（一部教科を除く）・面接試験等を実施して選考しています。1次・2次試験の区別をせず、志願された方がすべての試験を受験することが大きな特徴です。必ずしも知識の量のみにとらわれず、教育者としての使命感、豊かな体験に裏打ちされた指導力などの人物評価を重視し、すべての力を総合的にみて選考を行っています。

## 石川の 教採 Q & A

**Q1** 私は、中学校の教員免許のみ取得（見込）しています。「中学校・高等学校」は1つの受験区分ですが、受験できますか。

**A** 受験区分上、「中学校・高等学校」の教員は一括募集になっていますが、中学校または高等学校の教員免許のみでも受験可です。ただし、採用時は持っている教員免許で可能な職種への配属となります。

**Q3** 大学院1年目です。教員採用試験を受けることはできるのでしょうか。

**A** 「大学院進学による採用延期制度」を利用して、受験することができます。この制度は、大学院在学1年目の方と、大学院に進学を予定している方を対象に、採用候補者となった場合、大学院修了まで採用を1年間（進学予定者は2年間）延長することができる制度です。この制度を希望し利用する際には、専修免許状の取得等いくつかの条件があります。

**Q2** 異なる受験区分を併願することはできますか。

**A** 小学校教諭等と特別支援学校教諭等（小学部）、中・高等学校教諭等と特別支援学校教諭等（中学部・高等部）の組合せで併願することができます。併願をするためには、希望する区分の両方の受験資格を有している必要があります。どちらかを第1志望、もう一方を第2志望として出願することができ、第2志望で採用されることがあります。

**Q4** 加点制度について教えてください。

**A** 令和8年度試験（令和7年度実施）では小学校教諭等、中・高等学校教諭等の「英語」または「技術」・「家庭」・「福祉」・「情報」の受験者などを対象に、特別の資格や他の教科の免許状を有している等の基準を満たす場合、総合点に加点を行いました。また、学校図書館司書教諭の資格を有している方も加点の対象としています。出願時に「加点申請書」等の提出が必要です。大学3年次の受験者は4年次に加点申請ができます。

## 大学3年生も チャレンジ！

「小学校教諭等」、「中学校教諭等及び高等学校教諭等」、「特別支援学校教諭等」の受験区分では、大学3年次から受験できる特別選考区分を設け、受験の機会を拡大しています。大学3年次では、筆記試験（総合教養・教科専門）、実技試験、適性検査を受験し、成績等が基準に到達した受験者は、4年次の試験は面接試験のみになります。3年次の試験で基準に到達しなかった場合、4年次以降の試験は一般選考で受験が可能です。

今後、試験の内容等が変更される場合があります。必ず、実施案内を確認してください。

## 実施案内の入手方法

試験の公示日（令和8年4月を予定）以降、石川県教員採用ポータルサイトからダウンロードしてください。

実施案内の印刷物をご希望の方は、次の方法で入手できます。

- ① 直接入手する**
  - ・石川県庁（17階 教職員課・1階 行政情報サービスセンター）
  - ・石川県内の各教育事務所・市町教育委員会
  - ・石川県東京事務所、石川県大阪事務所、石川県名古屋観光物産案内所
- ② 郵送により請求する**

返信用封筒（角型2号/33cm×24cm程度。180円切手貼付、郵送先住所・氏名明記のもの）を教職員課（下記問い合わせ先）に郵送してください。なお、教職員課宛の封筒の左端に、「教員採用実施案内請求」と朱書きしてください。

★志願手続きは全て電子申請で行うため、紙の志願書の配布は行っていません。

いしかわの教員を目指す大学生のための

## いしかわ師範塾

学生  
クラス

石川県の公立学校教員を目指す大学3年生と大学院1年生が、講義・演習、学校実習などの実践的な講座を通して、教員としての心構えや授業づくりの基礎を学ぶところです。

詳しくは いしかわ師範塾

TEL : 076-298-1504

E-mail : shihan-j@pref.ishikawa.lg.jp



Click /

いしかわ師範塾

検索

## 問い合わせ先

石川県教育委員会事務局 教職員課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1-1

電話076-225-1822 <https://www.pref.ishikawa.jp/kyoiku/kyousyoku/index.html>

